



テクニカル・メッセージ

小型トラック リヤ木製デッキ付き車 テールゲート鋼板ずれ時の修理方法について

経年使用におけるテールゲート木板の劣化により、鋼板を固定しているタッカー（ステープル）やスクリューが緩み、鋼板のずれが生じる場合があります。以下に修理方法についてご案内致します。

■ 対象車両

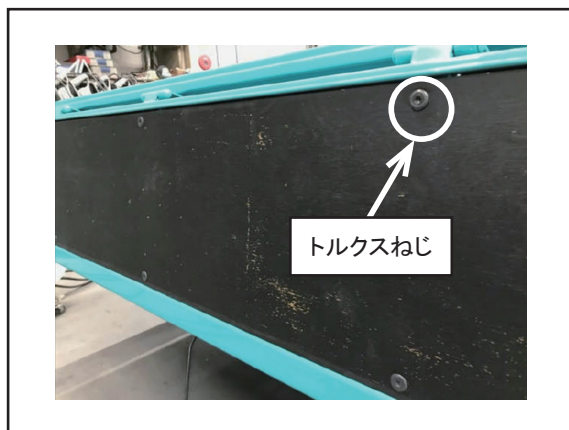
ポスト新長期排ガス規制以降の小型トラック リヤ木製デッキ付き車

■ 鋼板ずれの事例



日野自動車

■ 鋼板の修理方法

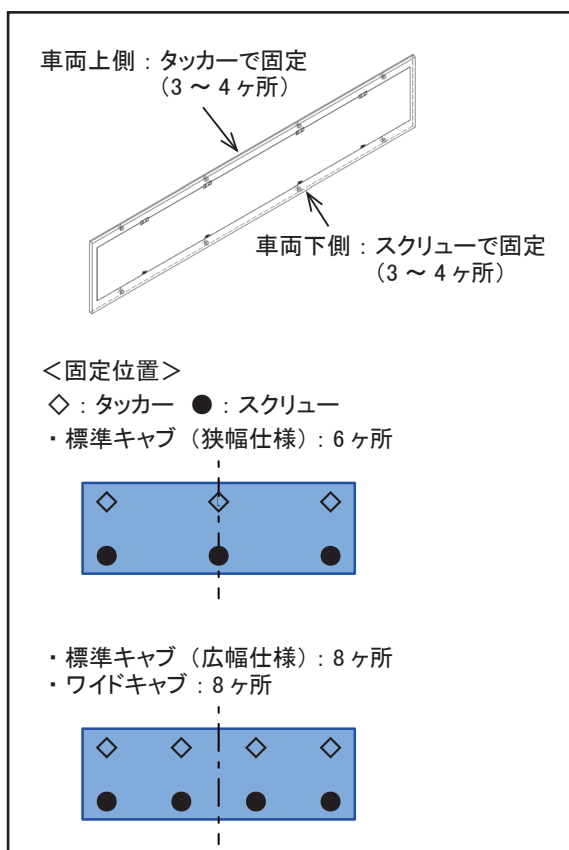


<作業手順>

- ① 荷台内側のトルクスねじを緩め、木板をテールゲート枠から外します。

【補足】

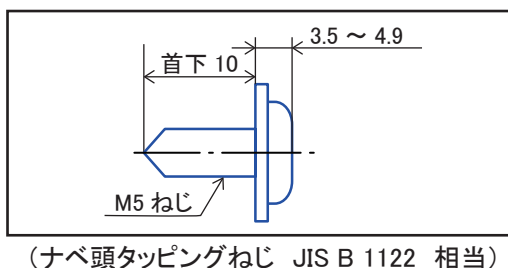
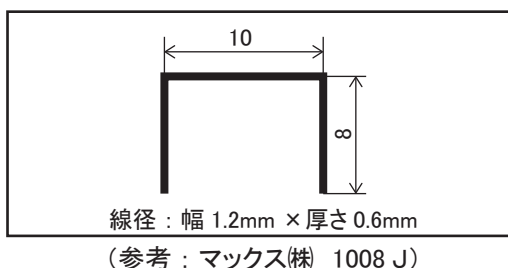
- ・トルクスねじは上下で長さが違います。
(車両上側が長くなっております。)
- ・トルクスねじは上下3ヶ所ずつの車両と、上下6ヶ所ずつの車両があります。



- ② 鋼板を正規の位置に合わせます。
(鋼板の長穴を木板のスクリュー固定穴位置に合わせる。)

- ③ 新品のタッカーおよびスクリューで、鋼板を木板へ固定します (下図参照)。

【参考：タッカーおよびスクリューの仕様】



- ④ 木板をテールゲート枠に取り付け、トルクスねじに接着剤を塗布し、締め付けます。
(参考：(株)スリーボンド エポキシ樹脂シリーズ)

ご不明な点がございましたら、最寄の日野自動車販売会社にお問い合わせください。